

小松島中学校では、教育の質を向上させるため「研修」と「授業準備」を最優先するとの考えのもと、学校長を中心に教員・生徒・保護者の意見を取り入れながら、試行錯誤を重ねて部活動改革に取り組んでいます。

小松島中学校の改定校時表 (6校時以降)



|             | 月                               | 火                       | 水 | 木           | 金                       |
|-------------|---------------------------------|-------------------------|---|-------------|-------------------------|
| 6校時         | 14:30~15:20                     |                         |   |             | 14:30<br>~15:20         |
| 清掃          | 15:20~15:35                     | 清掃は週2回                  |   | 14:20~14:35 |                         |
| 帰りの会        | 15:~15                          | 通常の「部活動」は週3回教員の勤務時間内    |   |             |                         |
| 部活動         | *地域 (活動可能な部活動のみ)<br>15:50~16:50 | 15:40~16:50<br>(1時間10分) |   | 校内研修        | 15:40~16:50<br>(1時間10分) |
| 勤務時間外の「部活動」 | ~17:40<br>(1時間45分)              | ~17:40<br>(2時間)         |   |             | ~17:40<br>(2時間)         |

「地域わくわく活動」の新設

※地域学校協働活動(コミュニティ・スクール)として実施

- 防災クラブ
  - 国際交流クラブ
  - 日本伝統文化クラブ
- 地域人材による指導

「勤務時間外」の部活動については、以下の条件をクリアすることができる教員による「希望制」とする

- 自己実現を図ることができる
- ワークライフバランスを保つことができる
- 教材研究や自己研修の時間が十分に確保できる

※本来、学校長は所属教員に「勤務時間外」の部活動指導を命じることはできない(あくまでも教員の自主的な活動となる)

【生徒・保護者・教員対象のアンケート調査より】

- 生徒・保護者・教員それぞれに、活動時間が「長い方がよい」「短い方がよい」という対極的な意見がある。
- 生徒は平日、塾や習い事があり、かなり多忙。休日はゆっくりとしたいという気持ちもうかがえる。
- 子育て世代の教員には、休日の指導は負担が重い。

校長先生の声

生徒の「やりたい」に応える教員が多く、現状は、ほとんどの部活動で17:40まで活動をしており、効果は限定的です。しかし、教員のボランティアで成立しているこれまでの部活動の在り方は変わる必要があります。社会が急激に変化しているということは教育も変化する必要があるということ。「新しい教育」に教員が対応するため、「研修」や「授業準備」に注力できる環境を整えることが急務です。